

こども・若者からの意見聴取について

- アンケート調査実施(案)
- 団体ヒアリング実施(案)
- こども意見箱実施(案)

▶▶ アンケート調査実施(案)

こども若者の現状を把握するため、3種類のアンケートを実施します。

	小中学生	保護者	若者
対象者	小学5年生:650名 中学2年生:619名	左記の保護者 計:1,269名	高校生年代から 40歳未満の方 2,000名
実施時期	1月中旬から2月中旬まで		1月20日以降 (1か月程度)
実施方法	小中学校を通じて依頼文書を配布 原則、スマートフォンやパソコンからのWebで回答		依頼文書を郵送 Webで回答
調査項目	【参考資料2】 • あなたのこと • ふだんの生活 • 居場所 • まわりの人との関わり 全26問	【参考資料3】 • あなたのこと • 家族のこと(世帯構成・収入など) • こどものこと • 子育てのこと 全19問	【参考資料4】 • あなたのこと • 生活のこと • 人間関係や悩みごと • 仕事 ・ 結婚 • 将来 全24問

▶▶ 団体ヒアリング実施(案)

意見を伝えることが困難なこどもへの状況について把握するため、日ごろから当事者に関わっている支援団体などから、困難な状況にあるこどもの実態を把握します。

対象団体	不登校支援団体、子ども食堂運営者、学習支援事業運営者、若者支援団体、スクールソーシャルワーカー、児童発達支援センター、障害児(者)支援団体など
実施方法	- 対象団体に依頼書を配布し、webにて回答をしてもらう - 事務局で回答内容を確認し、さらに意見聴取が必要であれば、対面又はオンライン等でヒアリングを実施する
調査項目	現在行っている支援の内容／意見を伝えることが難しいこども若者から意見を拾い上げる工夫／支援が必要なこども若者が普段どのような気持ちを抱えているか(伝えたいと思っているか)／支援が必要なこども若者が周囲の大人に期待していること／こども若者の権利を守るために必要だと思うこと／こども若者支援全般についての課題
実施時期	2月～3月中旬までに実施



▶▶ こども意見箱実施(案)

より幅広いこども・若者の意見を拾い上げるため、こども意見箱を実施します。

対象者

すべてのこども・若者
(0歳から40歳未満)

実施方法

Webフォームへ投稿
(市ホームページのバナーを活用するなど)

意見募集項目

- ・ 私が大人に思うこと
- ・ ふだんの生活で「なんでだろう？」と思うこと
- ・ 楽しいと感じること、不安に感じること

など、上記に限定せずこどもが伝えやすい項目を想定

実施時期

2月～3月中旬

周知方法

- ・ 市ホームページ、公式LINE、保護者用連絡ツール、各施設等への掲示
- ・ 小中学生には、学校を通じて周知を実施する予定

